

平成27年度 図画工作科 夏季実技研修会

実施日：7月23日(木)・25日(金) 会場：川崎市立新城小学校 岡本太郎美術館

今年度は、2日間で延べ270人以上の方々に参加していただきました。今年度も1日目は、造形活動の際、基礎・基本となる「材料と用具を体験するコーナー」を設けました。2日目は、題材の流れがわかるような研修を行いました。両日とも夏休みが明けたらすぐに教室での指導にいかせる研修となっていました。美術館では、鑑賞と、鑑賞を生かした製作の研修を行いました。

受講生の皆様からは、「クラスの子どもたちへの声かけがとても参考になった。」「材料や技法について知らなかったことを詳しく研修することができた。」などの感想を頂きました。来年度もより良い研修となるよう研究会みんなで頑張っていきたいと思います。

1日目〔材料・用具・技法体験〕

【木工作】教えて！Drモッコー

木工作の楽しさを感じながら、木材の取り扱いを体験する研修となりました。

【絵】YOYO モダン de もようだ YO!

絵の具を中心に絵画のモダンテクニックを研修し楽しく模様を表現しました。

【立体】でこぼこ かたまれ!

液体粘土や紙粘土など、様々な粘土の特性や扱いについて研修しました。

【紙工作】紙の秘密をカミングアウト!

紙を使った工作の研修です。はさみやカッターの基本を学ぶことができました。

【鑑賞】太郎さんと出会って(美術館)

子ども達が盛り上がる鑑賞活動を紹介し、鑑賞をいかした作品をつくりました。

のこぎりやげんのうなどの正しい使い方がよくわかりました。クラスの子どもたちへの指導に役立てていきたいです。



芯材、補助材の活用で子どもの表現活動がもっと楽しいものになることがわかりました。



絵画の一つ一つの技法を丁寧に教えていただいて参考になり、教室ですぐ指導したくなりました。



はさみ、カッターの基本的な使い方から材料の特質についてまで、詳しく研修できました。

2日目〔題材ごとの実技研修〕

【造形遊び】鏡の中にうつして見つけて

小さなリボンを鏡に映しながら、形をつくっていく造形遊びを行いました。

【絵】美しき「版」の世界

高学年題材「版をいかして」を中心にスチレンや切り紙等の版画を研修しました。

【立体】使って楽しい焼き物

焼成用粘土でひもづくりや板づくりを研修し、日常で役立つ作品をつくりました。

【紙工作】ゴムの力でトコトコ

身辺材料を活用してゴムの力でトコトコ動くおもちゃづくりを研修しました。

【鑑賞】太郎さんと出会って

子ども達が盛り上がる鑑賞活動を紹介し、鑑賞をいかした作品をつくりました。

作品にならなくても良いからこそ楽しめることを感じました。ねらいをもつ大切さもわかりました。



粘土の感触を実際に確かめながら研修できたので、粘土の特性を知ることができて良かったです。



シールやステンシル版画とても楽しかったです。シールをめくる時は、とても感動しました。



動くおもちゃの作り方のコツがわかりました。教室で子どもたちにも伝えられたらいいです。